

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		リフレかやの里整備事業					
事業の概要		<p>当施設は温泉施設であり水質管理は厳重にしなければならないことから、年6回の自主的な水質検査を行っているが、本施設で使用されていた滅菌装置は、効果が可視化しにくく保健所から使用が適切とはされていないものであった。そこで、この滅菌装置を条例で推奨されているものに変更し、利用者の安全の確保、事故の未然の防止を図るものである。また、国の要領により、脱衣室に冷水機を設置する。</p> <p><工事内容> 脱衣場冷水器整備工事 塩素注入装置整備工事</p>					
		事業期間	平成19年度				
		総事業費	1,855	本年度事業費	1,855	交付金交付額	927
事業 業 評 価	事業の必要性	利用者の安全性・快適性の向上のため、消毒装置・冷水機は、いずれも早急に対応する必要がある。					
	事業の有効性	水質悪化による利用者の事故を未然に防ぐとともに、給水機設置により入浴者の快適な利用に資する。					
	事業の効率性	本施設を将来に向けて安定的に供給することで、町民の健康づくりの場の提供や、観光施設利用に付随する公共サービス、観光施設を介して発生する各種民間サービスの提供を図ることができ、リピート性の高い安定した観光地づくりに資するものとなる。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 本施設のような温泉・宿泊設備を備えた観光施設は、利用客が快適に過ごせるための安全・清潔の確保は当然であるため、当事業により施設整備を行うことで、快適性・安全性をより向上させ、ひいては利用者の更なる増加に資する。					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。